

## 《第 63 号》 \*\*\* UpToDate \*\*\*

### ◇UpToDateとは？◇

UpToDate は、エビデンス (=科学的根拠) に基づいた臨床意思決定支援リソースです。20 以上の専門領域にわたる 10,500 件以上の臨床レビューにより、臨床上の疑問に対して信頼性の高い回答を短時間で得ることができます。各レビューの執筆・編集を担当しているのは、その分野の専門家かつ実際に臨床に携わる医師です。専任の責任編集者による査読時には、執筆者の知名度で審査が左右されないよう名前を伏せるなど厳格な編集プロセスを踏んでいます。

UpToDate の利用により入院期間の短縮や死亡率の低下等、医療の質向上が認められたという研究成果 (<http://www.ncbi.nlm.nih.gov/pubmed/22095750>) もあり、より関心が高まっています。

### ◇検索◇

検索バーにキーワードを入力すると、予測される疾患名や関連する項目が自動で表示されます。内容は英語で書かれていますが、検索は日本語からでも可能です。例えば、「ジカ熱」で検索すると、検索結果とともに「ジカ熱 (zika fever)」の検索結果 zika = Zika virus infection」と表示され、英語の検索語もわかります。

検索結果は成人、小児、患者向けの優先順を選択できるほか、グラフ、アルゴリズム、イラストなど関連する全ての画像をサムネイルで表示させ、図表の内容からトピックを選ぶこともできます。先程の「ジカ熱」の例では、蚊の写真や患部の写真、分布図などのサムネイル一覧が表示されます。

### ◇コンテンツ◇

コンテンツは疾患の特徴・推奨治療法など多数の項目で構成されています。推奨治療法は、2 段階の Recommendation grades (推奨度) 及び 3 段階の Evidence grades (エビデンスの質) で格付けされており、臨床における最適な判断をサポートします。他にも、薬物相互作用等の医薬品情報を調べられる機能や、様々な測定値を素早く算出できる医療用計算ツール、一般的な疾患・治療法についてわかりやすい英語で書かれた患者向け教育記事など、病気に関わる全ての人に役立つ豊富な情報が収録されています。

急ぐ時は「Topic outline」の「Summary」や「Summary and Recommendations (要約と推奨)」で概要を把握したり、専門外の分野は順番に目を通して教科書代わりに使ったりと幅広く利用できます。

### ◇コンテンツの更新◇

常に [460 以上の雑誌](#)を確認し、新たな重要情報が発表される度に更新・評価が行われています。画面上部に「Literature review current through (最新情報の最終調査年月)」、「This topic last updated (最終更新日)」が表示され、情報の鮮度が一目でわかります。

### \*\*\*図書館トリビア\*\*\*

学内ネットワークから「UpToDate Anywhere」というサービスにユーザー登録すれば、学外からの利用も可能です (※アカウント保持のため 120 日毎に学内からのログインが必要)。モバイル向けアプリもあるので、ネット環境さえあればスマートフォンやタブレット端末からでも UpToDate を利用することができます。併せて日々の診療にお役立てください。

メールマガジンに関する意見・質問は、運用係 [tosho@j.iwate-med.ac.jp](mailto:tosho@j.iwate-med.ac.jp) まで。

<編集・発行> 岩手医科大学附属図書館